

(法第28条第1項関係様式例)

令和元年度事業報告書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(NPO法人ちばりーの)

1 事業実施の成果

開設4年目を迎え、今年度も児童福祉法に基づく児童発達支援事業、放課後等デイサービス事業の多機能型、障がい者総合支援法に基づく短期入所の2つの事業を行った。

児童発達支援では、親子療育を基本とし先輩の保護者の方より子育て体験談を伺い少し先の見通しを持った子育て支援が出来ることを実感した。さらに特性や年齢に応じた曜日編成を行うことで、お友達の刺激を受け成長する姿を保護者と確認することが出来た。放課後等デイサービスでは、個人々の「デイサービスからの卒業」を提案し、今後地域で生活する基盤を保護者と共に確認し共有する一歩となった。また、高校生の先輩の話聞くことで、子ども自身が見通しをもつきっかけが出来、この取り組みが継続できるようになった。日々の記録や事務作業の見直しを行うことで支援の共有や残務処理を減らすことができた。

短期入所は、土曜日に限定することで、利用者の広がりはなかったが夜間の様子を知らることで日々の家庭での生活への提案を行うことができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
① 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業	児童発達支援の親子療育、放課後等デイサービスを行い発達に応じた療育を行う	通年	法人施設 荒尾市野原字西原八八番地	4名 パート8名	荒尾市とそ の近郊の47 名	27,972千円
② 障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	短期入所を行うことでレスパイト入所と合わせ生活力を付ける為の支援を行う	通年	法人施設 荒尾市野原字西原八八番地	4名 パート5名	荒尾市とそ の近郊の11 名	1,160千円